

はじめに

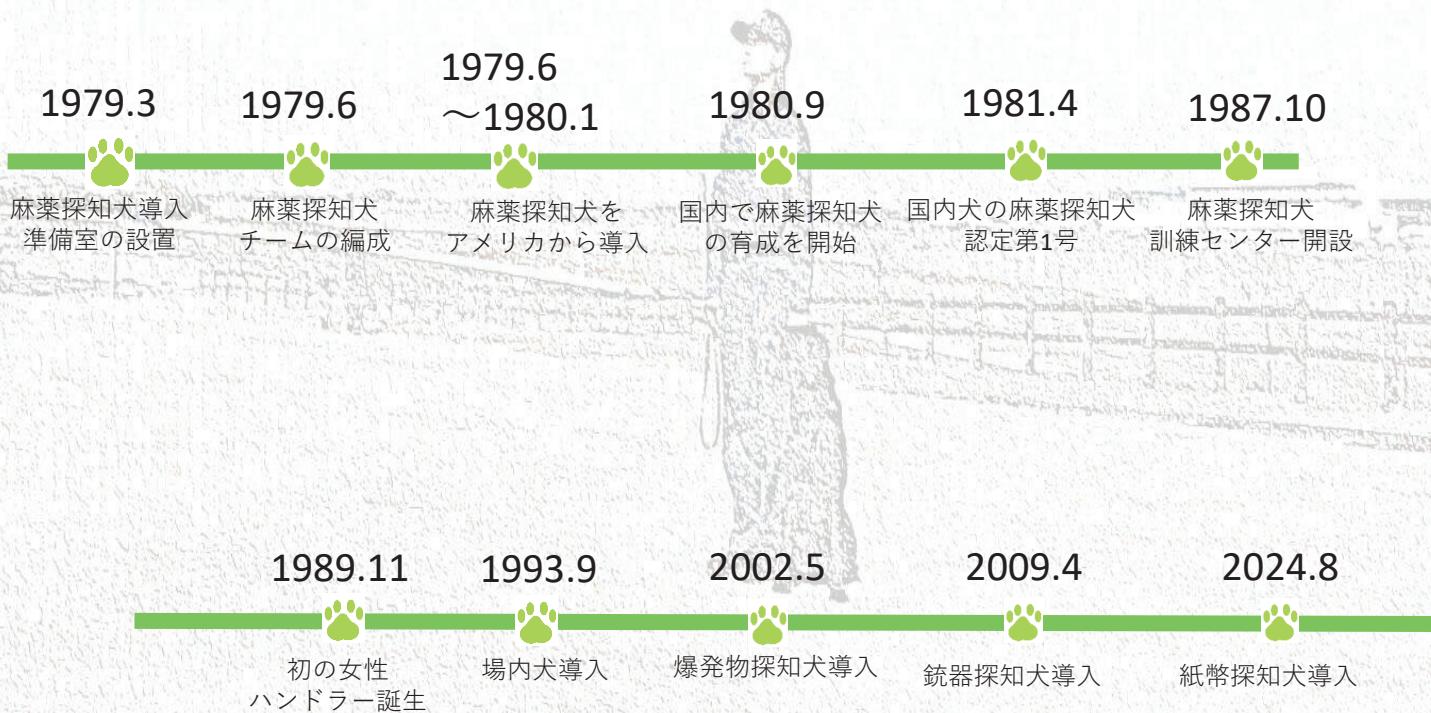
麻薬探知犬は、増加・巧妙化する不正薬物の密輸入を防止する目的で導入されたもので、昭和54年（1979年）6月に米国税関の協力を得て、東京税関に麻薬探知犬2頭を導入したのが始まりです。

その後、麻薬探知犬の導入が不正薬物の密輸防止に効果的であったことから、日本国内で訓練・育成を開始しました。

それを一括して行うのが千葉県成田市にある東京税関麻薬探知犬訓練センターです。

当訓練センターで訓練・育成された麻薬探知犬は東京税関だけでなく、全国の税関で不正薬物の密輸防止のために日夜頑張っています。

沿革 History



目次 Index

はじめに	1
センター施設	2
麻薬探知犬 Q&A	3～4
訓練課程	5～6
ハンドラーの一日	7
活動場所	8
不正薬物と隠匿手口	9～10